

広島市似島公民館の優良公民館文部科学大臣表彰「優秀館」の受賞について

1 概要

文部科学省では、公民館やその他公民館と同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献していると認められるものを、文部科学大臣が優良公民館として表彰しており、このたび広島市似島公民館が第73回(令和2年度)優良公民館表彰を受賞した。

さらに優良公民館表彰を受賞した全国65館の公民館のうち審査等の結果、特に優れた活動を行ったと認められた広島市似島公民館が優秀館(6館)の栄誉に輝いた。

2 被表彰公民館

広島市似島公民館(広島市南区似島町字家下752番地の74)

3 表彰式

- (1) 日 時 令和3年2月25日(木)午後2時から
- (2) 場 所 文部科学省旧文部省庁舎 6階 講堂(東京都千代田区霞が関3-2-2)
※ 対面とオンラインを組み合わせて開催

4 受賞対象となった似島公民館の特色ある事業の概要

- (1) キャッチフレーズ 「似島の魅力発信!未来へつなぐ 豊かな自然と歴史・文化」
人口減少率と高齢化率が高い地域で、地域の特色を見出して活性化に繋げる活動を展開し、公民館ならではの役割を意識したサポート力、提案力を発揮している。
- (2) 活性化応援事業で似島の魅力を発信
地域団体等との共催イベントの実施や島の将来を考える現役世代が集う場を設けるなど、地域活性化へ町全体の気運が高まる。
- (3) 似島の魅力を島外へPRすることに成功、来訪者(若者、海外の観光客)の増加
平成14年2月のピースセミナーと愛らんどフェスタを契機に、似島が「日本におけるバウムクーヘンの発祥の地」として知られるようになった。

5 これまでの受賞状況等

優良公民館表彰は、昭和23年度から毎年実施され、今回は第73回目に当たる。

今年度は、広島県の計3館(広島市似島公民館・大竹市栄公民館・庄原市比和自治振興センター)を含め全国で65館が選ばれた。

広島市の公民館が優秀館に決定されるのは、第71回(平成30年度)優良公民館表彰での古田公民館の最優秀館(1館)に次いで、2館目となる。